指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	1205
大阪府立岬高等学校　総合学科	

平成　31 年度　　家庭　　科

教科	家庭　　科	科目	家庭基礎	単位数	2　　単位	年次	1 年次
使用教科書（出版社）	家庭基礎（東京書籍）						
副教材等（出版社等）	なし						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて学びます。生活に必要な知識や技術を習得し、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する能力や実践的な態度を身につけましょう。学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざしましょう。

2．学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3．学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：技能	d：知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心を持ち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付け、課題製作等に活かしている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	取り組み態度 提出物、課題への取り組み状況 実習記録、レポート 自己評価　等	取り組み態度 提出物、課題への取り組み状況 定期考査 自己評価　等	取り組み態度 提出物、課題への取り組み状況 実習記録、レポート 作品製作、実技テスト 自己評価　等	取り組み態度 提出物、課題への取り組み状況定期考査 自己評価　等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4．学習の活動

学期	内容	単元（題材）	学習内容	主な評価の a	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	生活の自立	経済生活を営む	・経済的自立と経済計画	○		○		a.生涯を見通した生活における経済計画について関心を持ち、自立した消費者として行動しようとしている。 b.消費者問題について、その原因と対策について具体的な事例を通して考え、まとめている。 c.自立した消費者として、多様な情報の中から適切な情報を取捨選択し、目的に応じて活用する技術を身につけている。 d.契約や消費者問題の現状、消費者保護の仕組みについて理解している。	取り組み態度 提出物 課題への取り組み状況 作品製作 定期考査
			・契約	○			○		
			・消費者トラブル	○	○	○	○		
		衣生活をつくる	・被服の役割	○			○	a.衣生活に関心を持ち、人間と被服、機構と被服の関わりを考えようとしている。 b.各ライフステージに適した衣服の役割、適切な着装、衣生活の管理について考えを深めている。 c.基本的な裁縫技術を身につける。 d.被服材料、被服管理などについて理解している。	
			・被服材料の特徴	○	○		○		
			・組成表示や取り扱い絵表示	○	○		○		
			・汚れ落ちの仕組み	○	○		○		
		衣生活の技術	・基礎縫い	○		○	○		
			・ボタン付け	○		○	○		
			・エプロンの製作	○		○			
2学期	生活の自立	食生活をつくる	・食生活の課題	○	○	○	○	a.自分や家族の食生活に関心をもち、食生活と健康の関わりを考え、意欲的に食生活の改善・向上に努めようとしている。 b.栄養と健康な食生活の関わりについて考えている。 c.栄養、食品、調理に関する基礎知識を生かし、ライフステージの異なる家族に合わせて、適切な献立作成ができる。 d.栄養、食品、調理及び食品衛生など、食事とのかかわりについて理解している。	取り組み態度 提出物 課題への取り組み状況 作品製作 定期考査
			・青年期の食事の重要性	○	○	○	○		
			・食品の栄養的特質	○	○		○		
			・調理の基礎	○			○		
		衣生活の技術	・エプロンの製作	○		○		a.実習に積極的に取り組もうとしている。 c.実習を通して基本的な裁縫技術を身につける。	
		調理実習	・お菓子作り	○		○			
3学期	家族・社会との共生	子どもと共に育つ	・子どもの育つ力と発達段階	○	○		○	a.子どもの心身の発達について関心を持ち、家族の果たす役割を考えようとしている。 b.社会、地域、親の果たす役割について考えを深めようとしている。 c.子育てにおける情報を収集することができる。 d.子どもの心身の発達や生活と環境とのかかわりについて必要な知識を身につけている。	取り組み態度 提出物 課題への取り組み状況 作品製作 定期考査
			・食事や健康管理	○	○	○	○		
		高齢社会を生きる	・高齢社会の現状と課題	○	○	○	○	a.高齢社会の現状と課題、高齢者の心身の特徴や生活について関心を持ち、高齢者を肯定的にとらえ、高齢期の生活について考えようとしている。 b.高齢者や高齢者を取り巻く社会について、具体的に課題を見出し、その解決を目指して思考を深めている。 c.地域の高齢者福祉サービスについて情報を収集したり、調査することができている。 d.高齢社会の現状と課題、高齢者の心身の特徴や生活について理解している。	
			・高齢者の心身の特徴	○			○		
		調理実習	・簡単な日常食の調理	○		○	○	a.実習に積極的に取り組もうとしている。 c.実習を通して基本的な調理技術を身につけている。 d.調理方法について理解している。 d.三原組織の構造、布地名、特徴について理解している。	
		織物実習	・三原組織	○		○	○		